

教員（助教）の公募について

本研究科では下記により、教員（助教）を公募いたします。

記

1. 募集人員：助教 1 名
2. 採用開始時期：2025年8月1日
3. 任期：5年間
4. 更新：更新1回、更新後は任期3年とする
5. 試用期間：採用された日から6か月
6. 雇用の場所：千葉県柏市柏の葉5-1-5 東京大学 大学院新領域創成科学研究科
7. 所属：東京大学 大学院新領域創成科学研究科 先端生命科学専攻 分子認識化学分野
8. 役責：分子認識化学分野での研究および教育補助。専攻運営補助業務。
9. 労働条件：本学規程に基づき、専門業務型裁量労働制を適用する
10. 時間外労働：該当なし
11. 休日：日曜日、土曜日、国民の祝日に関する法律に規定する休日、12月29日から翌年1月3日まで、その他特に休日として指定する日
12. 有給休暇：本学規程による
13. 給与：東京大学給与規程に基づき、候補者の過去の実績に応じて算出する。交通費等は本学規程による。
14. 社会保険：文部科学省共済組合、その他労働保険は本学規程による
15. 給料日：毎月17日
16. 応募資格：
 - a) 博士の学位を有すること、または2025年3月31日までに取得見込みであること
 - b) 日本語および英語で複雑な情報を明確に伝えることができること
 - c) チームで働く意欲があり、オープンマインドで協力的であること
 - d) 教育研究に意欲があり、任期中に経験を積みキャリアアップを目指す意志があること
17. 望ましい能力・経験：
 - a) 分子認識化学分野が目指す、昆虫や無脊椎動物(特に非モデル生物種)を用いた生理学・化学生態学を中心とした研究を推進できること。また、これまでの研究経験を基に、昆虫や無脊椎動物の環境応答や個体認識をゲノムレベルおよび分子レベルで解明する研究を推進できること
 - b) 生物の群れや集団行動を支配する分子メカニズムを解明する研究を発展させる意欲があること
 - c) 質量分析計、核磁気共鳴分析装置など化合物の分析技術の知識および経験があること
 - d) 研究科および専攻内の他の教員や学内外の研究者と共同研究を行う意欲があること
 - e) 国際共同プロジェクトでの研究活動や、その他の国際的活動の経験を有すること
18. 応募書類：以下の書類を提出してください
 - 1) 履歴書（東京大学様式、<https://www.u-tokyo.ac.jp/en/about/jobs.html>）
 - 2) 研究業績目録（原著論文、総説、著書）

原著論文、総説・解説論文、著書は、英文と和文に分け、それぞれ独立した番号を記入してください。原著論文、総説論文については、責任著者に*印を付してください。Google Scholarの総被引用数、h-indicator、i10-indicator をリストの最初に記載してください。

3) 主要研究論文3編のPDFファイル

4) これまでの研究概要と今後の研究計画および教育方針（A4またはレターサイズで2枚程度）

5) 応募者に関して所見を伺える方2名の氏名と連絡先

* 提出書類に不備がある場合は選考の対象外となります。提出された書類は返却しません。

19. 応募方法： 1~5のPDFファイルをhttps://go.k.u-tokyo.ac.jp/gsfsother_20250524_IB_Assistant_Profにアップロードすること。

20. 応募〆切： 2025年5月20日

書類審査および面接により選考する。結果はEメールで通知する。

21. 選考結果：Eメールにて通知

22. 問い合わせ先：

東京大学大学院新領域創成科学研究科生命科学研究系先端生命科学専攻

永田晋治 e-mail：shinjin@edu.k.u-tokyo.ac.jp

23. 募集名称：国立大学法人 東京大学 大学院新領域創成科学研究科

24. 受動喫煙防止措置の状況：敷地内禁煙(屋外の指定区域に喫煙場所あり)

25. その他：

1) 詳細については、問い合わせ先に照会してください。

2) 本専攻の概要等は下記のホームページを参照してください。本学ではダイバーシティの推進に取り組んでいます。先端生命科学専攻ホームページ：<http://www.ib.k.u-tokyo.ac.jp/>

3) 採用時点で、外国法人、外国政府等と個人として契約している場合や、外国政府等から金銭その他の重大な利益を得ている場合、外為法の定めにより、一定の技術の共有が制限され、結果として本学教職員としての職務の達成が困難となる可能性があります。このような場合、当該契約・利益については、職務に必要な技術の共有に支障のない範囲に留める必要があります。

4) 教員採用の選考段階において、令和5年9月29日付け5文科高第958号通知「セクシュアルハラスメントを含む性暴力等の防止に向けた取組の更なる推進について」に基づき、学生へのセクシュアルハラスメント・性暴力等を原因とする懲戒処分歴等の確認等を行います。

5) 「東京大学男女参画加速のための宣言（2009.3.3）」に基づき、ジェンダーニュートラルな採用を推進します。

6) 取得した個人情報、本人事選考以外の目的には利用しません。

7) 応募書類は本公募の選考に関わる作業の目的のみに使用します。なお特に要望がない限り、応募書類（電子化書類も含む）は選考後も返却しません。

以上